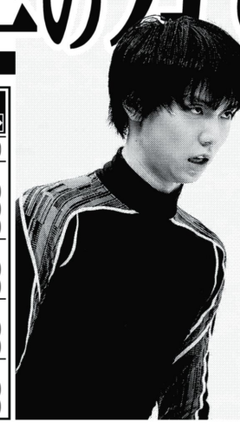
平昌五輪 あと5日!!

9日スタート フィギュア団体 ニッポンを頼むぞ!!

宇野SP 起用有力

刑事フリー

出場回避 羽生の分まで



平昌五輪開幕日の9日に始まるフィギュアスケート団体で、男子は宇野昌磨(20)＝トヨタ自動車＝がショートプログラム（SP）、田中刑事(23)＝倉敷芸術科学大大学院＝がフリーで起用される方向であることが3日、分かった。右足首の故障から復帰を目指す羽生結弦(23)＝ANA＝が団体戦を回避し、16日からの個人戦に照準を定めたため。大黒柱を欠くなか、初の五輪に挑む二人の若武者が日本の危機を救う。

ともに初五輪も

個人戦に先駆けて行われる団体戦で、日本の命運は宇野と田中に託されることになった。

五輪王者で、けがからの復帰を目指す羽生が、個人戦に専念するため団体を回避することに。日本スケート連盟の小林芳子強化部長(62)によると、日本は男女シングル、ペア、アイスダンスの代表9人全員を団体にエントリーする。

男女各1人ずつが演技するシングルは、SPとフリーで選手を入れ替えられる。規定により試合前日まで出場メンバーは公表されないが、関係者によるとSPで宇野、フリーで田中の起用が有力。女子はエースの宮原知子（さとこ、19）＝関大＝がSP、坂本花織(17)＝シスメックス＝がフリーに回るとみられる。

団体が初めて実施された前回2014年ソチ五輪では、羽生がSPに出場して1位に。最終的には金メダルのロシアなど強豪国に及ばず、日本は5位だったが、羽生自身は後に行われた個人戦での戴冠につなげた。大黒柱の不在は厳しい材料。それでも、初の五輪を迎える宇野、田中が、前回の羽生のように思い切った演技で引っ張れるかは、個人戦をも占うことになりそうだ。

昨年11月に右足首の靱帯（じんたい）を損傷した羽生は1月上旬、練習拠点のカナダ・トロントで約2カ月ぶりに氷上練習を再開。1月中旬には「平昌五輪に向け、強い気持ちを持って日々過ごしています」とコメントを発表しており、16日の個人戦のSPで約3カ月半ぶりの実戦復帰を目指す。

きょう韓国入り

日本選手団はきょう4日に韓国入り。フィギュアスケート代表勢は選手団とは別便でそれぞれ現地に向かう。

フィギュアスケート団体

前回ソチ五輪から採用された。10チームが出場。男女各1人、ペア、アイスダンス各1組でチームを構成し、種目ごとに1位に10点、2位に9点…10位に1点が与えられ、チームごとの順位点合計で争う。ショートプログラム（SP）の上位5チームがフリーに進む。2種目まではSPとフリーで異なる選手を起用可能。個人種目が始まる前に計3日かけて実施される。

◆フィギュアスケート・平昌五輪日程◆

日	種目	開始
9	団体男子SP	10：00
	団体ペアSP	
	団体アイスダンスSD	
11	団体女子SP	10：00
	団体ペアフリー	
	団体男子フリー	
12	団体女子フリー	10：00
	団体アイスダンスフリー	
14	ペアSP	10：00
15	ペアフリー	10：30
16	男子SP	10：00
17	男子フリー	10：00
19	アイスダンスSD	10：00
20	アイスダンスフリー	10：00
21	女子SP	10：00
23	女子フリー	10：00
25	エキシビション	9：30

【注】場所はすべて江陵アイスアリーナ

◆フィギュアスケート・平昌五輪日本代表メンバー◆

名前	所属	齢
▼男子		
宇野　昌磨	トヨタ自動車	⑳
田中　刑事	倉敷芸術科学大学院	㉓
羽生　結弦	ANA	㉓
▼女子		
宮原　知子	関大	⑲
坂本　花織	シスメックス	⑰
▼ペア		
須崎　海羽	木下クラブ	⑱
木原　龍一	木下クラブ	㉕
▼アイスダンス		
村元　哉中	木下クラブ	㉔
クリス・リード	木下クラブ	㉘

フィギュアスケート・2014年ソチ五輪団体ＶＴＲ

羽生、真央ら日本5位

男子SPでは、羽生結弦が97.98点で、2位のプルシェンコ（ロシア）の91.39点に大差をつけて1位。女子SPでは浅田真央がトリプルアクセル（3回転半ジャンプ）の着氷に失敗して転倒。得点が伸びず、3位となった。またフリーでは町田樹が3位、鈴木明子が4位などで、日本の結果は5位に終わった＝写真（共同）。金はロシア、銀はカナダ、銅は米国。

ノルディックスキー・ＵＨＢ杯ジャンプ大会

3日、札幌市大倉山ジャンプ競技場＝HS137メートル、K点123メートル

五輪前最後の実戦 小林潤志郎がＶ

平昌五輪前最後の実戦。男子は小林潤志郎(26)＝雪印メグミルク＝が1回目に最長不倒の140メートル、2回目に127・5メートルを飛んで合計271・7点で優勝した。調整を優先した葛西紀明(45)＝土屋ホーム＝は欠場した。女子は岩佐明香(21)＝日大＝が優勝した。高梨沙羅(21)＝クラレ＝ら五輪代表は出場していない。

◆小林潤志郎「いい緊張感の中で優勝できてうれしい」

錦織 復活Vあと一歩

錦織が連戦の疲れも見せず、ストレート勝ち。完全復活へ順調に歩みを進める（共同）

234位をストレート

調整が主な目的のツアー下部大会参戦とはいえ、決勝進出を決めた錦織はうなずいた。

「出る前は決勝までいくことも考えていなかった。今日まで（休養日を挟まず）3戦連続で戦ってきて、そこまで問題がないのが一番の収穫」

復帰2戦目で4試合を勝ち、体調の良さを強調した。

第1セットは3―3に追い付くとさらに2ゲームをブレークし、第2セットも2―3から3ゲームを連取して流れを引き寄せた。世界ランキング234位の格下に対し、結果よりも自分のプレーを取り戻すことに集中。「試合に慣れるという意味では試合数をこなせるのはいい経験になる」と余裕を感じさせた。

「3戦連続で戦って問題ないのが収穫」

トップ選手が競うツアー大会復帰に向け、決勝は現状を測る絶好の機会となる。「レベルが上がるので自分もギアを上げないと」と意欲を見せた。

男子テニス・国別対抗戦デビス杯ワールドグループ1回戦 第2日（3日、盛岡タカヤアリーナ）

昨夏の右手首故障から復帰2戦目で決勝に進出。3日に優勝を懸け、15位のマッケンジー・マクドナルド(22)＝米国＝と対戦する。

▼単準決勝
錦織（6―4 6―4）荘吉生（日清食品）＝台湾＝

男子テニス・RBCチャンピオンシップス・オブ・ダラス（2日、米テキサス州ダラス）

世界ランキング27位の錦織圭(28)＝日清食品＝が、ツアー下部大会の単準決勝で世界234位の荘吉生(28)＝台湾＝を6―4、6―4で下した。

日本複敗れ1勝2敗

男子テニス・国別対抗戦デビス杯ワールドグループ1回戦 第2日（3日、盛岡タカヤアリーナ）

複1試合が行われ、エース錦織圭(28)＝日清食品＝を欠く日本は内山靖崇(25)＝北日本物産、マクラクラン・ベン(25)組がシモーネ・ボレリ(32)、ファビオ・フォニーニ(30)組に5―7、7―6、6―7、5―7で敗れ、対戦成績は1勝2敗となった。最終日の4日に単2試合が組まれており、3勝したチームが準々決勝に進出する。

◆内山靖崇「毎セット5―5以上でぎりぎりの戦いだった。本当に1ポイントの差だったかなと思う」

◆マクラクラン・ベン「チャンスはいっぱいあったのに残念な結果になった」

イタリア2 複1―0 1日 日本
ボレリ／フォニーニ ○7―6 7―6 7―5
内山／北日本物産 マクラクラン 5―7 6―7 5―7

ふたばV2へ準決勝進出!!

スポーツクライミング・ボルダリング・ジャパンカップ 第1日（3日、駒沢屋内球技場）

日本一を決める大会。予選が行われ、女子は昨年史上最年少優勝を果たした伊藤ふたば(15)＝岩手県協会＝写真＝ら21人が準決勝へ進んだ。

女子決勝戦 北海道銀VS富士急

終面にノルディックスキー複合

世界選手権代表選考会を兼ねて行われ、女子で2連覇を狙った中部電力はプレーオフ1回戦で北海道銀行に6―7で敗れ、富士急との準決勝も5―9で落として3位に終わった。決勝は北海道銀行と前回3位の富士急が対戦する。男子はチーム北海道がプレーオフ1回戦で同2位のチームIWAIを5―0で下し、決勝に進出。9日開幕の平昌五輪を控える男子のSC軽井11度目の優勝を狙う野口啓代(28)や森秋彩(あい、14)＝ともに茨城県連盟＝らも順当に勝ち上がった。男子は3連覇を狙う藤井快（こころ、25）＝東京都連盟、2016年世界選手権を制した楢崎智亜(21)＝栃木県連盟＝ら20人が突破した。4日に準決勝と決勝が行われる。

◆伊藤ふたば「全て少ない回数で登ろうと意識していた。そんなに緊張せずに登れた」

アイスホッケー 3日

◇アジア・リーク・ジャパンカップ（日光霧降アイスアリーナほか）

フリーブレイズ 6―4 日本製紙クレインズ
アイスバックス 5―2 王子

障害者アルペンスキーのジャパンパラ大会第1日は3日、長野県菅平高原で大回転が行われ、男子座位は3月の平昌パラリンピックで3大会連続金メダル獲得を目指す狩野亮(31)＝マルハン＝が優勝した。W杯2季連続総合優勝の森井大輝(37)＝トヨタ自動車＝は2回目で途中棄権した。

◆《男子座位は狩野V》

カーリング・日本選手権

第6日（3日、北海道立スポーツ記念ピラー交流館）

世界選手権代表選考会を兼ねて行われた。10チームが出場。男女各1人、ペア、アイスダンス各1組でチームを構成し、種目ごとに1位に10点、2位に9点…10位に1点が与えられ、チームごとの順位点合計で争う。ショートプログラム（SP）の上位5チームがフリーに進む。2種目まではSPとフリーで異なる選手を起用可能。個人種目が始まる前に計3日かけて実施される。

沢久、女子のLS北見は出場していない。

紙トーク

〝おっさん〟になっても、泳ぎは健在だった。先月末、競泳の北島康介杯2018が東京都内で行われ、競技終了後のドリームマッチで07年世界選手権400メートルメドレーリレー銀メダルメンバーの泳ぎが11年ぶりに復活した。

背泳ぎ・森田智己氏(33)、平泳ぎ・北島康介氏(35)、バタフライ・山本貴司氏(39)、自由形・細川大輔氏(35)。トップスイマーから父親となった4人は、子供に夢を与える豪快な泳ぎを披露した。

「水泳は生涯スポーツだから」と北島氏。多少の体形変化はあれども、身をもって体現した4人。記者はシンクロナイズドスイミングを引退して11年。残念ながら娘の水泳教室に付き合うのが関の山だ。（五輪競技担当・角かずみ）

NBA

現地2日

ホーネッツ	133
セルティックス	126
ペーサーズ	119
ホークス	110
ネッツ	102
トレイルブレイザーズ	99
ウォリアーズ	130
ジャズ	105
ペリカンズ	114
サンダー	109
76ers	129
ヒート	100
バックス	103
ニックス	90
レイカーズ	92
ラプターズ	79
サンズ	104
キングズ	119

NHL

現地2日

レッドウイングズ	4
シャークス	3
ペンギンズ	7
ワイルド	5
ブルージャケッツ	1
キャピタルズ	1
ゴールデンナイツ	2
ハリケーンズ	4
	1
	4
	2

外電はAP、共同ほか

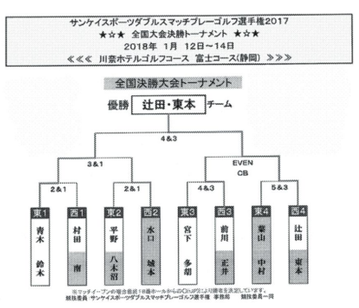
〈紙面構成／吉村剛・杉浦樹子〉

サンケイスポーツ
ダブルスマッチプレーゴルフ選手権 2017

関西地区代表、辻田・東本チーム圧巻の優勝！
史上初の高校生チャンピオン、あと一歩届かず！

今大会は総勢２６４組、５２８名が参加し、昨年９月２６日から関東地区５会場・関西地区５会場の全１０会場でストロークによる予選大会が行われた。更に各予選ブロックを通過した関東地区６４チーム、関西地区６４チームの全１２８チームにより本戦マッチプレーが行われた。激戦繰り広げられる中、本戦を勝ち抜いた関東・関西各４チームが２０１８年１月１２日～１４日に静岡県伊東市の川奈ホテルゴルフコース(富士コース)に集結！全国決勝トーナメントがマッチプレーにて繰り広げられた。今大会は３日間とも全て快晴で絶好のコンディションの中、準々決勝では辻田・東本組が決勝トーナメント唯一の男女ペア関東代表葉山・中村組を５＆３で下し、高校生の青木・鈴木組は関西代表村田・南組に２＆１で勝利をあげた。準決勝では共に勝ち上がった関西強豪チーム前川・正井組に辻田・東本組が接戦の末、辛くも勝利！前半３ＵＰとリードしながらも後半１５番ホールで追い付かれ更に次の１６番ホールで遂に逆転されて試合は最終１８番までもつれたものの再び追い付き、カウントバックにて辛くも決勝進出を果たした。そして最終決勝戦は関西代表の辻田・東本組ＶＳ関東代表の青木・鈴木の好カードとなり、４＆３で辻田・東本組が勝利して優勝カップを手にし、今大会の幕を閉じた。

２０１７年度　優勝　辻田晴也・東本浩二(右から)



本大会歴代優勝チーム(東西エリア分け以降)	
2012年度	寺西　明・下山　誠
2013年度	靏見　大樹・内堀　翔伍
2014年度	山城　康博・岡田　卓麻
2015年度	永田　昭二・平山　芳照
2016年度	笠嶋　直樹・杉本　秀雄
2017年度	辻田　晴也・東本　浩二

２０１７年度　準優勝　青木竜真・鈴木大哉(右から)

サンケイスポーツダブルスマッチプレーゴルフ選手権事務局　☎0120-391-562
http://sanspo-dbls-golf.com/　(平日 10:00～18:00)
主催　サンケイスポーツ　企画・運営　株式会社ファースト

Kowa
興和株式會社　興和新薬株式會社　東京都中央区日本橋本町3-4-14

姿勢がよくなり、上半身が軽やかになります。
腰の不安が軽減されて、シャキッとなります。

腰に不安を感じたら、バンテリンサポーターです。メディカル発想のテーピング理論で、下腹部を持ち上げるように加圧し、腰椎から骨盤にかけてサポート。腰を本来の姿勢に安定させ、腰のスムーズな動きを助けます。

ドラッグストアなどでお求めいただけます。ぜひ一度お試しください。

VANTELIN KOWA
いちばん売れてるサポーター※
バンテリンコーワサポーター 腰用 しっかり加圧タイプ
日本製
※インテージSRIサポーター市場2015年3月～2016年2月販売金額

〔製品情報〕http://hc.kowa.co.jp/vantelin/ または バンテリンサポーター 検索　本製品のお問合せ：興和(株)お客様相談センター（Tel.03-3279-7560 受付時間9:00～17:00 土・日・祝日は除く）　VS-606K